

広野文芸欄

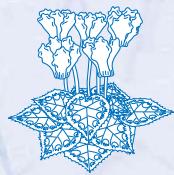
季題
當季雜詠

広野町霜月句会

行々子先生選

一筋のコンバインの灯照しをり
満月や夕餉の卓にコップ酒
三つどもゑ光の中の秋の蝶 悟

草藪の中のひと本彼岸花
稻刈りの予定を乱す雨の音
白鷺の落穂ついばむ立ち姿



鈴虫に迎へられたる古都の寺
木犀の香りの届く露天風呂
鮭のぼる姿に歩みとどめけり

鹽
史子

天高し赤き車体の稻刈機
阿武隈嶺源にして秋の水
筆置いて一服の茶や杜鵑草

篤姫の笑みの匂ふや菊人形
芒原思い出多きかくれんぼ
コンバインの音高々と豊の秋

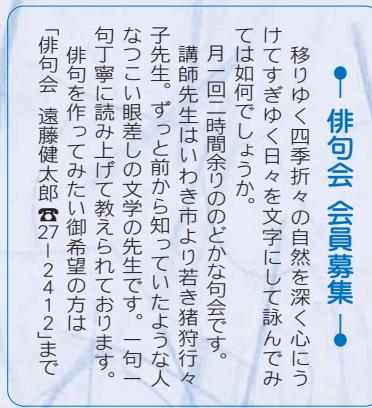
宮下純子

棟上げの槌音軽く秋高し
秋の色ここぞと決めて画架を立つ
銀杏散る小径に残る明りかな

西山子

杉木立際立つ色の薦紅葉
鳥の群伸び縮みする秋の暮
峯紅葉生きる歓び賜りぬ

●俳句会 会員募集 ●
移りゆく四季々の自然を深く心に
けてすぎゆく日々を文字にして詠んで
ては如何でしょうか。
月一回二時間余りのどかな句会です。
講師先生はいわき市より若き猪狩行
子先生。ずっと前から知っていたような
なつこい眼差しの文学の先生です。一句
句丁寧に読み上げて教えられてあります
俳句を作つてみたい御希望の方は
「俳句会 遠藤健太郎☎271-2412」まで



1. The score consists of two staves: a piano staff on top and a vocal staff on the bottom. The vocal part includes Japanese lyrics with Romanized phonetic guides. The piano part includes dynamic markings like *mf* (mezzo-forte) and *f* (forte). The vocal part also includes dynamic markings like *mp* (mezzo-piano) and *mf*.

2. The vocal part features several melodic lines with varying rhythms and dynamics. The piano part provides harmonic support with chords and arpeggiated patterns.

3. The vocal part includes lyrics such as "おとうさん おとうさん おとうさん おとうさん" and "わらうたかおがだいすき いつしょにうたうの".

4. The piano part includes dynamic markings like *f* and *mf*, and the vocal part includes dynamic markings like *mp* and *mf*.

5. The vocal part includes lyrics such as "だいすき おとうさんのに おい でかいおそらの" and "におい".

6. The piano part includes dynamic markings like *f* and *mf*, and the vocal part includes dynamic markings like *mp* and *mf*.

10月19日(日)に第15回ひろの童謡まつりが開催され5作品の童謡があたらしく広野町から生まれました。町民のみなさんに童謡に親しんでもらうため5作品の歌詩と楽譜をシリーズで紹介いたします。今回は、先月の最優秀賞に続き、優秀賞「おとうさん」です。

童謡「作詩・作曲コンクール」

優秀賞

おとうさん

鳴澤 純佳／作詩・作曲 佐藤 大弘／編曲

おとうさん パパ おつきな手
かた車

笑った顔が大好き

いつしょに歌うの大好き

おとうさんのにおい

でつかいお空のにおい

おとうさん パパ 「ぎゅっ」と手をつながれた

おこられたって大好き

いつしょにお風呂も大好き

パパのせなか

でつかいやさしいせなか



畜産農家を訪ねて

シリーズ6

広野町和牛部会に加入し、日々和牛の飼育に励んでいる会員を毎月シリーズで紹介しています。
今回がシリーズ最終回となります。

畜主名

塩 能 武 さん
(大字折木)

畜主歴

- 平成13年から1頭ずつ飼い始めて、現在親牛5頭、子牛3頭

牛を飼育して良かったと感じるときは

- 子牛が無事生まれ、親牛も元気で子育てしてくれてセリに出せた時。
- 堆肥を畑や田に不自由なく使用できること。

牛を飼育して大変なこと

- 牛舎内の肥をあまり貯めずに肥出しして、牛舎内を常に清潔にしておくこと。
- 牧草は休耕田を借りて自給自足としているが、いのししの被害に遭い大変。



▲能武さんと奥さんの史子さん

飼育するのに工夫していること

- 牛舎の給餌場を簡素化し、スニーカーでも汚れずに給餌できるようにした。
- 牛舎内では粗飼料を自由採食できるように群れ飼いにしている。
- 牛舎内の肥出しを楽にするため、堆肥場を牛舎床より低くした。

和牛を導入して繁殖経営に取り組んでみたい方は、役場産業グループまでご連絡下さい。

広野町役場 産業グループ ☎ 0240-27-4163